

## 茨木市次世代育成支援行動計画(第3期) PDCA結果報告書(案) 検討

### 結果報告書(案)についての全般的コメント

- 1、本報告書は、PDCAサイクルによる事業評価としては、極めて不十分である。
- 2、全体の総括において総括の意味が理解されていない記述がみられる
- 3、PDCAサイクルによる事業評価が理解されていない。
- 4、事業計画と事業実績との比較検討による事業評価がなされていない
- 5、全事業に定通した客観的評価基準がさだめられていないので、評価にバラツキがある。
- 6、評価に関するエビデンスが示されていないAランクが多すぎる
- 7、自己評価であるので、主観的、情緒的判断の介入が感じられる。
- 8、事業ニーズの事前把握や見通しがなされていない事業展開が多い
- 9、事前の目標設定や評価基準無しにやみくもな事業展開がなされている。
- 10、評価Aとしながら廃止とする説明が不十分
- 11、廃止と終了とは意味が大きく異なっているので峻別すべきである
- 12、方向では何をどの様に取組むのか、総括を受けての具体的取組みを明示すべき
- 13、全般的に獲得目標=ゴールなき事業の取組となっている
- 14、政策目標の達成手段として事業が位置づいているが、事業実施が目的化しており、事業実施すればよしという風潮になっていて、目標達成についての検証がなされていない

### 要望事項

- 1、用語解説が必要なので、添付してほしい
- 2、PDCAサイクルによる事業評価になじまない事業があるので、当該事業については評価方法を見直してほしい